



野木小だより

平成28年2月19日

— 第11号 —

野木町立野木小学校長

江田 裕之

平成27年度 第2回 学校評価結果がまとまりました！②

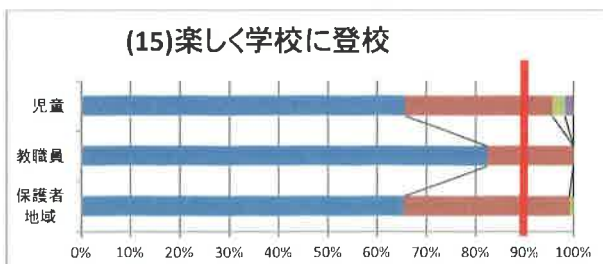
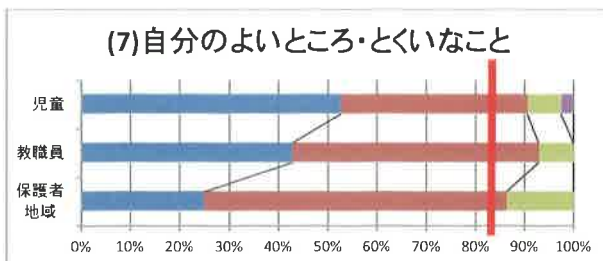
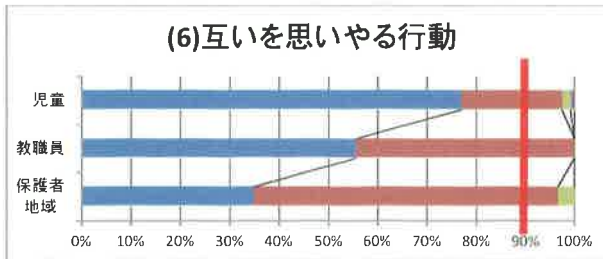
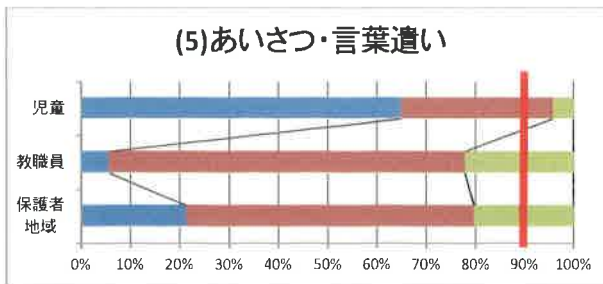
今年度の教育活動における4つの努力点のうち、前号でご紹介できなかった3つの項目についてご報告いたします。

よくあてはまる やや あまり まったく

(注) 赤の縦線は、児童アンケートにおける指標

【努力点2】 「見つけよう」

思いやりのある心豊かな集団づくり



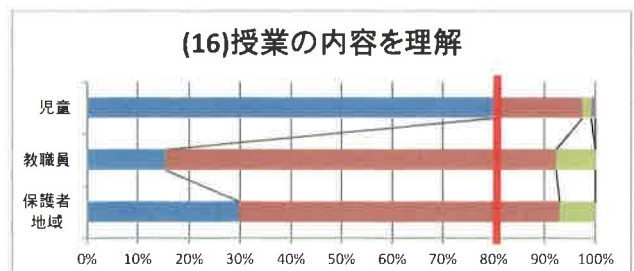
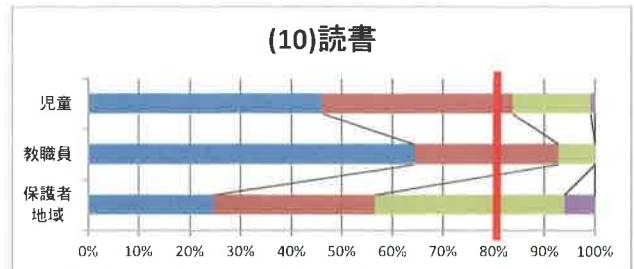
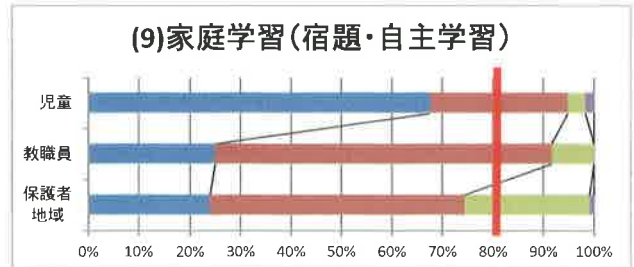
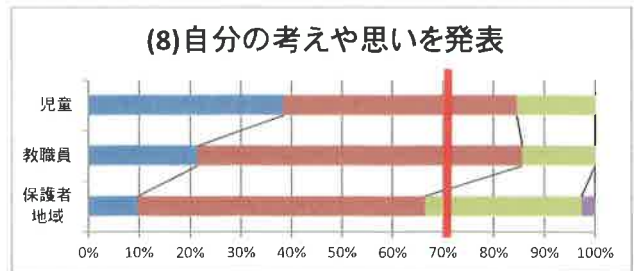
【考察】

4項目ともに、「よくあてはまる」「ややあて

はまる」が指標を超え、概ねよい状況です。ほとんどの児童は、楽しく登校し、自己肯定感を持って学校生活を過ごしています。あいさつについては、引き続き指導をしていきます。

【努力点3】 「深めよう」

分かる授業をととした確かな学力の保障

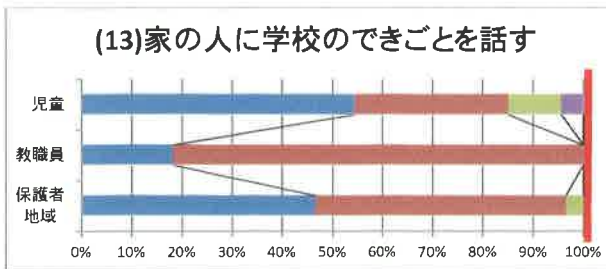
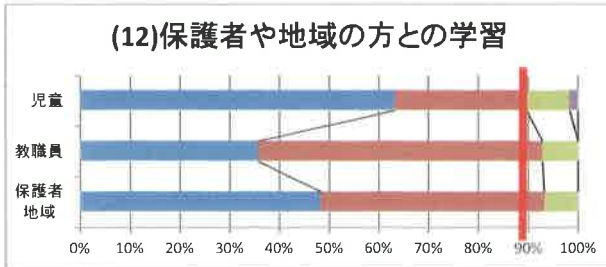
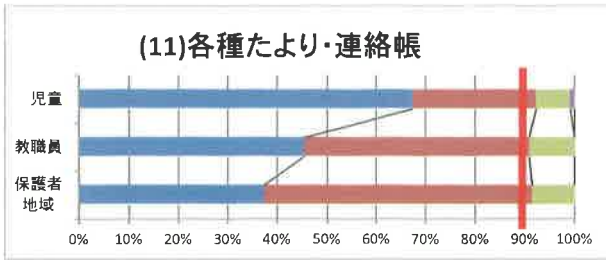


【考察】

4項目ともに、指標を超え概ねよい状況です。家読の取組を充実させていきます。また、朝の学習の時間の設定、各種学力調査の結果や日常の授業評価を生かし支援に当たっていきます。

【努力点4】 「つながろう」

家庭や地域、関係諸機関との連携による開かれた学校づくり



【考察】

(11)(12)については、概ねよい状況ですが、(13)については目標達成はできませんでした。今年度、学校支援ボランティアとして新たに地域の方18名が加わり、児童の支援に当たっていただいています。各種たよりやホームページ、学校公開を通して連携を深めていきます。

児童会活動が活発に行われています！

2月1日(月)、児童会による「委員会・クラブ発表会」が行われました。全校児童に報告をするのは初めてのことです。6年生の代表児童が、活動の様子を撮影した写真を大型テレビに映し出しながら、内容を1分間で紹介しました。委員会やクラブ長の6年生は、分かりやすく後輩に伝える工夫をし、発表の言葉や堂々とした態度から自覚と責任感が伝わってきました。

今年度、野木小っ子祭りで「のっぎー」を誕生させ、劇を成功させた児童会活動は、その後

の各委員会やクラブ活動に波及していきました。児童が自分の言葉で表現したり、校内放送で呼びかけたり集会でクイズ形式で表現したりして活躍する姿が増えました。児童は、少しずつ自信を持つことができたように思います。

本校では、自分のよさを見つける教育活動を推進していますが、自尊感情は、自分に対してと同じくらい「仲間や自分の集団を誇りに思う気持ち」が育った時に本物となるのだと思います。児童が胸を張って生活できるよう、これからも支援していきます。

PTAソフトバレーボール大会で熱戦が繰り広げられました！

2月16日(火)、体育館にて、PTAソフトバレーボール大会が開催されました。今回は、教職員チームが参加し、学年別対抗の総当たりで順位を競い合いました。インフルエンザで学年休業中の3年生チームは出場を見送りましたが、体育館の冷たい空気が熱気になるような雰囲気でも盛り上がりました。試合は、互いのプレーに歓声と拍手が送られ、笑顔溢れるP会員で楽しいひとときを過ごすことができました。見事優勝の栄冠に輝いたのは、6年生チームでした。



第4回の授業参観を実施しました！

2月16日(火)の午後、今年度4回目の授業参観及び学級懇談会を実施しました。国語や算数の授業に加え、2年生は、担任と養護教諭による「命の授業」、4年生は、10歳になる年齢であり、「二分の一成人式」で保護者への感謝や将来の夢を発表しました。6年生は、卒業前の各自の思いや考えを資料の工夫をしながら発表しました。お忙しい中、多くのご参加をいただきありがとうございました。

